

## 平群町が目指す子育て環境

## 平群町

平群町は、少子化、高齢化、人口減少が進行しており、子育てをめぐる環境が厳しさを増している状況にあります。このような状況が今後とも続くことによる子どもたちの健やかな育ちへの影響は看過できないことから、第1期子ども子育て支援事業計画の基本理念に則り、「地域で互いに支え合いながら安心して子育てができる町」を目指します。

## 1 基本データ &lt;県記載&gt;

- ・順位は県内市町村の降順
- ・カッコ書きは県全体の数値

## ①人口増減率（H11年4月～H30年12月・約20年間）

増減率	順位	うち自然増減		うち社会増減	
		増減率	順位	増減率	順位
▲9.8% (▲6.2%)	14位	▲7.3% (▲2.1%)	20位	▲2.5% (▲4.1%)	9位
②合計特殊出生率			③有配偶出生率		
H20～24年(年率)	順位	対H15～19年(年率)増減	(15～49歳女性有配偶者1,000人あたりの出生数)		
1.07 (1.29)	39位	+0.04 (+0.06)	H27年	順位	
			68.2 (74.4)	25位	
④出生数(人)		⑤年少人口割合(15歳未満)			
H30年	H30年10月	順位	対25年10月増減		
92 (8,947)	10.6% (12.0%)	15位	▲0.5ポイント (▲0.7ポイント)		
⑥子育て世代割合(25～44歳)					
H30年10月	順位	対25年10月増減			
17.2% (20.7%)	20位	▲4.1ポイント (▲3.8ポイント)			

## 2 子育て家庭の現状と支援に関する課題

- ① 少子化の一方で、共働き家庭の増加等により保育ニーズが増加しており、ニーズに即した提供体制を整備する必要がある。
- ② 養育能力が未熟な親の増加に伴い、家庭の子育て力が低下している家庭が増加しているが、核家族化や地域の希薄化により、身近で支援を受ける環境にない。親の育ちを支援するとともに、地域の子育て支援力を推進していく必要がある。
- ③ 支援の対象が子どもだけでなく親も支援対象であるというように複合的で複雑な課題を抱える家庭が増加し、多岐にわたる関係機関が1つの家庭を支援しており、関係機関の連携の充実強化と併せ、社会資源の収集や活用は必要不可欠である。

## 3 子育て家庭への支援に関する基本的な考え方(目指していること)

第1期子ども子育て支援事業計画に基づき、

- ① すべての子どもの心身ともに健やかな育ちを保障する。
- ② すべての親が安心して子育てができる地域づくりを目指す。
- ③ 「地域の子どもは地域で育てる」という認識のもと、住民と町の協働による子育て支援を推進する。
- ④ 地域の社会資源を生かした子育て支援に取り組む。

## 4 子育て家庭への支援に関する特徴的な取組

- ① 子育て世帯の経済的支援として、高校3年生まで医療費を無償化
- ② 母子保健部門と子育て支援センターが一体となって、子育て世代包括支援センターを運用
- ③ 子育て支援センターを拠点とした不登校児の学習支援
- ④ 西和5町での連携協約による病児保育事業の実施(R2.1開所予定)

## 5 多様な主体による子育て支援の取組

- ① 少子化の背景にある非婚化、晩婚化への対策の一環として実施している婚活イベントの運営や企画を子育てや恋愛に関する地域の身近な支援者として、町が委嘱している「おせっかい隊」(H29設置)との協働により実施。
- ② 地域での孤立化の防止、異世代間交流の推進、ネグレクト家庭への支援の一旦を担う「地域食堂(こども食堂が根幹にある)」が住民団体により、平成31年4月に開所。

詳しくは 平群町ホームページ内「子育て応援情報」

<http://www.town.heguri.nara.jp/web/banner/banner0.4.html>